



1. 倍速再生機能の追加

DAISY/EPUB3コンテンツをインポートする際に、2倍速の音声ファイルを同時に生成する機能を追加しました。2倍速ファイルを使って再生することにより、高音質な倍速再生を可能とします。

インポート時に倍速音声ファイルの生成機能を有効にするには、本棚画面で[設定]メニューから[倍速音声を生成]のオプションをONにしてください。(セットアップ時にも設定可能です。『3. セットアップオプションの追加』を参照してください)

コンテンツ表示画面で、2倍速再生ファイルの切り替えは、ツールバーのx1とx2のボタンで切り替えます。

通常速度はx1と表示されます。x1をクリックすると、2倍速再生になります。



【キー操作】

※ 数字の1キーと2キーでも通常速度と倍速再生を切り替えることができます。

【注意】

Ver1.01d以前のバージョンで既に本棚へインポート済みのコンテンツや、倍速音声を生成しないに設定している場合は、設定は通常速度音声ファイルのみでの再生となります。

(x1やx2のボタンは表示されません。)

2. コンテンツの追加編集機能

ChattyBookcase では単に DAISY2.02/EPUB3 の文書を読むだけでなく、ユーザー自身がコンテンツの任意の位置に文字や数式を入力することが出来る編集領域を挿入することが出来ます。ユーザーが入力した文章や数式も、ハイライトと音声による再生が可能な領域として元のコンテンツに埋め込まれますので、読みに困難がある人たちも自分が書いた文章や数式を音声で確認しながら入力することが出来ます。一度確定した編集領域は再編集も可能です。

コンテンツにコメントを追加したり、テスト問題やアンケートのようなコンテンツに解答(回答)を挿入することが可能です。

この機能を有効にするには、本棚画面で[設定]メニューから[追加編集モード]のオプションをONにしてください。(セットアップ時にも設定可能です。『3. セットアップオプションの追加』を参照してください)

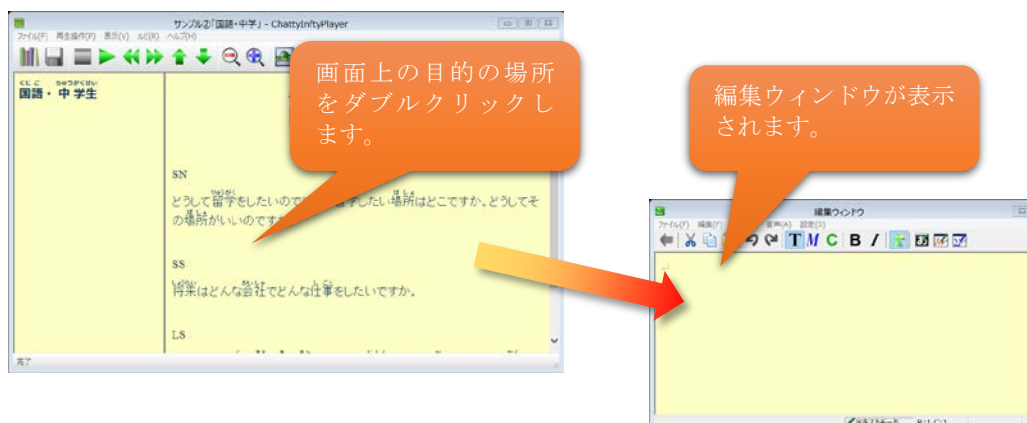
※ この機能は ChattyInfty3 が出力した DAISY2.02/EPUB3 コンテンツを対象とした機能です。

また、縦書き形式のコンテンツには対応していません。

他のアプリケーションなどで作成された DAISY をインポートしたコンテンツでも追加編集は可能ですが、元のコンテンツのレイアウト設定などにより正しい位置に挿入できない場合がありますのでご了承ください。

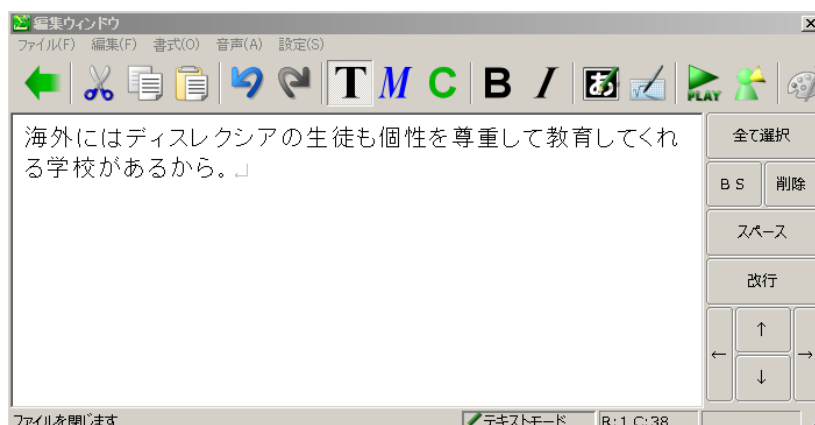
1. 操作方法


コンテンツの任意の場所をダブルクリックすると、その位置にわく囲みされた「編集領域」が挿入され、同時にポップアップで編集画面が表示されます。



※ Windows8 には標準で日本語の音声がありますが、それ以前の Windows には標準の日本語音声がありませんので、入力した内容を音声付きで保存することが出来ません。(別途 ドキュメントトーカー や しゃべるんです などの SAPI5 対応の日本語音声をインストールする必要があります)

下図は、編集画面の拡大図（「留学したい理由は何ですか」という質問にディスレクシアの生徒が回答文を入力しているところ）



この画面左上の矢印をクリックすると、入力した文章が確定され、元の ChattyBook の枠囲みされた「編集領域」に挿入されます。

質問

(1) いつも留学したいと言っていますが、留学したい理由は何ですか。

海外にはディスレクシアの生徒も個性を尊重して教育してくれる学校があるから。

(2) どこの国に留学したいですか。また、留学して何を学びたいですか。

イギリスかニュージーランド。政治学を学びたい。

(3) 将来の夢を書いて下さい。

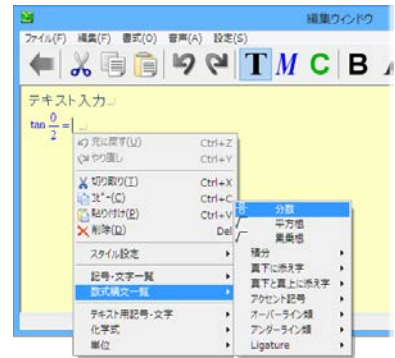
障害がある子供達も、いじめられることなく、学校で学べる国にしたい。


なお、編集画面を空で（文字を全て消して）確定すると、元の編集領域枠も消えます。

2. キーボードによる文字・数式入力

編集画面では、キーボードからテキストや数式・化学式を入力することが出来ます。

ツールバーの **T** ボタンでテキスト入力、**M** ボタンで数式入力・**C** で化学式入力、を切り替えて使用します。また [Ctrl] + [Space] キーでテキスト入力/数式入力を簡単に切り替えることが出来ます。数式入力モードでは、マウスの右クリックかキーボードのコンテキストメニューキーから様々な数式記号を選択して入力することも可能です。(右の図はコンテキストメニューの表示例です。)




入力した文章や数式は、編集画面右上の  ボタンをクリックすると読み上げ機能がオンになります。その状態で編集中の文章の任意の位置をクリックすると、そこから読み上げます。

また、再生ボタン  をクリックすると、入力した文章（数式）の全文を読み上げます。

3. 手書きテキスト入力

マイクロソフトの手書きパッドを使って、手書きによるテキスト入力も可能です。



手書きでコンテンツを入力する場合は、ツールバーの  をクリックします。


注意：手書きが表示されない場合

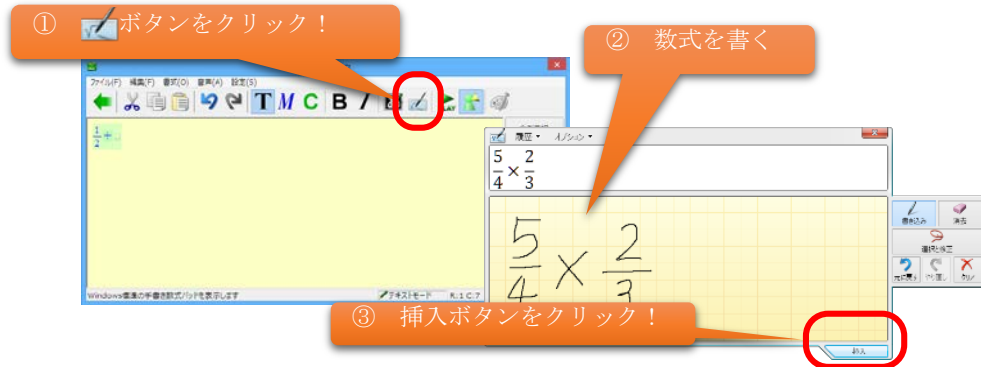
下記の操作でキーボードを変更してください。※これは Windows8.1 の場合の操作方法です。



4. 手書き数式入力

マイクロソフトの数式入力パネルを使って、手書きした数式を編集画面に挿入することも出来ます。


ツールバーのをクリックするとマイクロソフトの数式入力パネルが表示されます。手書きで数式を入力したあとで「挿入」ボタンをクリックすると、編集画面に数式が挿入さ

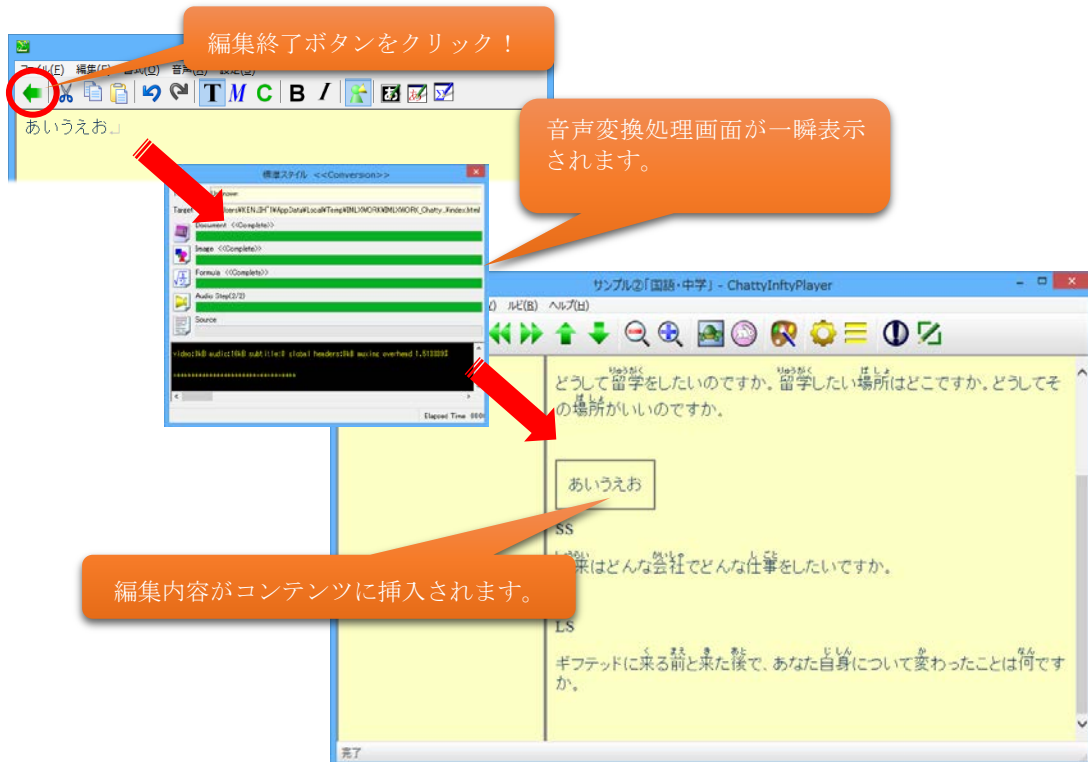


れます。

※ 操作方法は数式入力パネルのヘルプ等を参照してください。

5. 編集内容の保存


編集画面での入力ができたら、ツールバーのボタンで編集画面を終了します。

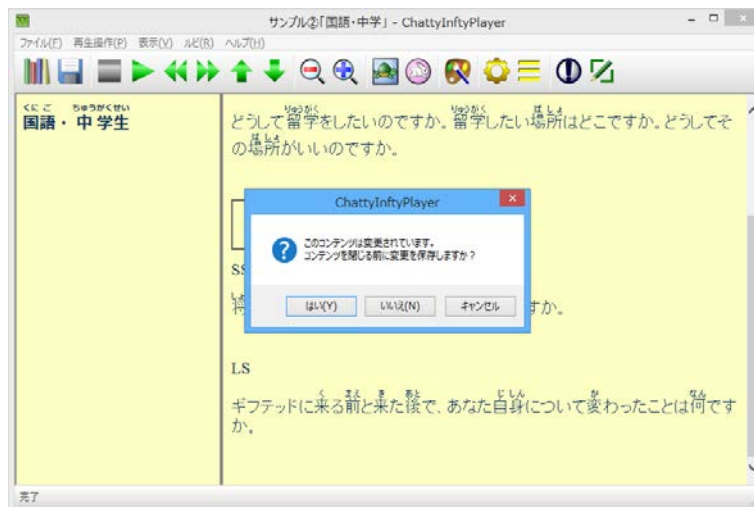


●本棚に戻るときに保存の確認が表示されます。

編集内容を保存するときは **はい(Y)** ボタンをクリックしてください。

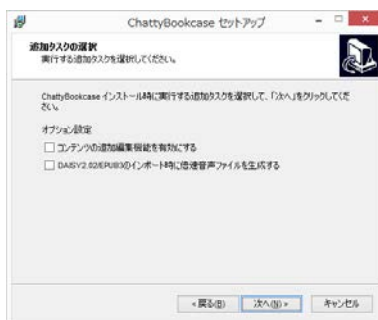
いいえ(N) をクリックすると、編集内容は破棄されます。

※ ツールバーの (保存) ボタンをクリックすると、本棚に戻るときに上のような確認画面は表示されません。



3. セットアップオプションの追加

セットアップの途中で下記のような画面が表示されます。



オプション設定の詳細は下記のとおりです。

1. コンテンツの追加編集機能を有効にする
『2. コンテンツの追加編集機能』の有効無効を設定します
2. DAISY2.02/EPUB3のインポート時に倍速音声ファイルを生成する
『1. 倍速再生機能の追加』の有効無効を設定します

2つのオプションの初期設定値は何れもOFFです。任意に設定してください。
ON/OFFの設定は次回セットアップ時に継承されます。